

# やっぱりTPPでは生きられない —— 震災復興に乗じたTPPにNO!

## 呼びかけ ～当たり前前に生きたい、ムラでも、マチでも～

とんでもないことが起きてしまいました。未曾有の地震と津波に加えての原発事故。私たちは2011年3月11日を終生忘れることはないでしょう。とりわけ世界を震撼させた原発事故は「原発推進とTPP」を車の両輪とする財界の新成長戦略構想を破綻させ、これからの国のあり方、暮らし方の見直しを私たちに迫っています。

この大地震によって春から夏にかけて全国で計画されていた「反TPP」の集会はすべて自粛。当然のことながら震災対応に追われた政府もTPPどころではなく問題は先送りされてきました。新しく発足した野田政権は震災復興を最優先に掲げ「震災復興なくして国の復興なし」と新首相は力説しています。国の食糧基地である被災地の復興とTPPは両立しません。そしてTPPが農業だけの問題ではないことも広く国民に理解されるようになり、企業の海外移転は関税よりも為替であることも実証され、参加のメリットは誰も語れず、TPP参加の条件は消滅したともいえます。

にもかかわらず、ここに来て、野田首相は「TPP参加について早期に判断する」として、参加表明が唐突に行われるのではないかという不安は払拭できません。11月のハワイでのAPEC(アジア太平洋経済協力会議)がヤマ場です。

そのため、私たちは再び座談会を計画しました。大いに議論し声を上げていきましょう。共に議論してTPP反対の声を挙げましょう。私たちの運動を国民的な運動に広げ、世界の人々との連帯を強めましょう。ぜひお出かけください。

# 10月31日(月) 18時30分～

於:文京区民センター3-A会議室

東京都文京区本郷4-15-14(地下鉄春日駅、後楽園駅から徒歩約3分)

## ■講演

# 金子勝

(慶応大教授)

## ■意見提起

鴨桃代(全国ユニオン会長)  
色平哲郎(佐久総合病院医師)  
山下惣一(百姓・佐賀県)ほか  
司会:大野和興(日刊ベリタ編集長)

## ■主催

TPPに反対する人々の運動

## ■共同代表

山下惣一(佐賀・百姓)、菅野芳秀(山形・百姓)  
天明伸浩(新潟・百姓)

## ■参加費

500円(予約不要ですので直接ご来場下さい)  
※「TPP 何が問題?暮らしはどう変わる?～」  
パンフレット1部付き

## ■備考

18時開場

## 私たちは11月のAPECホノルル会議に反TPP代表団を派遣します!

11月のAPECホノルル会議ではTPP交渉が進められる可能性があります。私たちはアジア太平洋の人々と連帯し、TPP参加に反対するべく代表団を派遣する予定です。渡航費、宿泊費のカンパを以下の口座で募っております。ぜひよろしくお願ひします。

《ゆうちょ銀行 口座記号番号00170-4-457096番 「TPP反対連絡会」》

※お振り込みの際はお手数ですが、振込用紙に名前と住所をご明記下さい。後日御礼として報告会やその他情報をお送りする予定です。